

平成27年度第1回宇都宮市河内自治会議録

- 1 日 時 平成27年4月27日(月) 午後1時30分～午後3時05分
- 2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室
- 3 出席者
- 【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員
計19名 委員, 宗像茂委員, 岩寄悦男委員, 菊地久美子委員, 小曾戸和子委員, 白坂喜美雄委員, 多田出芳子委員, 田村正男委員, 中澤敏美委員, 防木正雄委員, 松谷悦広委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 小森光晴委員, 島田正重委員, 永井寛委員
- 【事務局】 市民まちづくり部長, 市民まちづくり部次長, 河内地域自治センター所長, 地域自治制度担当副参事, 地域まちづくり担当副参事, 自治振興課長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 産業土木課長ほか4名
- 4 会議の公開・非公開 公開
- 5 傍聴者数 なし
- 6 会議経過
- (1) 開会
- ・本日の会議の出席者数は19名, 清水映夫委員が欠席。委員数の過半数に達しているの
で, 会議が成立することを事務局から報告
- (2) 辞令交付
- ・委員を代表して, 加藤幸雄委員に市民まちづくり部長が交付
- (3) あいさつ
- ・市民まちづくり部長
- (4) 委員紹介
- ・名簿順に委員を紹介
- (5) 事務局紹介
- ・市民まちづくり部長ほか職員13名, 自己紹介
- (6) 地域自治会議について
- ①地域自治制度について, 資料1に基づき事務局説明
 - ②地域自治会議について, 資料2, 3, 4に基づき事務局説明
 - ③会議及び会議録の公開について, 事務局説明
 - ・宇都宮市の「附属機関等の会議の公開に関する要領」に基づき, 審議会や懇談会の会議
及び会議録は, 原則公開
 - ・傍聴者についても, 同要領に基づき, 定員10名
- (7) 会長・副会長の選任
- ・委員の互選により, 会長に杉原弘修委員, 副会長に川上幸子委員を選任
- (8) 諮問
- ・合併市町村基本計画の執行状況について諮問
- (9) 合併市町村基本計画の執行状況について
- ・概要と現状について, 資料6, 7, 8に基づき事務局説明

発言者	発言内容
会 長	資料6, 7, 8の説明について、何か意見、質問はあるか。 本日は、答申に向けた最初の意見交換となる。皆さんには自由闊達な意見を出していただきたい。
委 員	①道路新設改良事業の執行状況についてだが、市道20227号線が整備再開になるということで良かったと思う。市道20042号線については、用地買収が進んでいない。古里中学校の西側辺りは未着手状態である。早急に整備完了をお願いしたい。合併して8年も経っている。2, 3年のうちに見通しがつくような方策をたてていただきたい。よろしく願います。
事務局	市道20042号線は、昨年度の答申内容に、新センターが平成28年度に供用開始になるため、早期整備完了を望むとの内容だった。担当課は、平成30年度に整備を完了予定だが、土地の所有者等から合意が得られないため、予定通り進むかどうかは難しいのではないかとやっている。
委 員	この道路は子ども達の通学路にもなっている。安全面にも配慮していただきたい。新センターの完成は来年ということなので、早く整備していただきたい。
会 長	他にないか。
委 員	⑨岡本駅西土地地区画整理事業は何年頃に整備完了するのか。
事務局	現在のところ、平成35年度が事業完了予定となっている。合併してからは、当初の予定よりは整備が進んでいる。
委 員	了解した。
会 長	他にないか。
委 員	③地域自治拠点整備事業についてだが、資料8の7ページの整備概要に「多目的広場を整備」と書いてあるが、どの辺りにできるのか。
事務局	新センターの建物と古里中学校側との間に整備する。
委 員	了解した。
会 長	他にないか。
委 員	⑧総合運動公園整備事業は、平成21年度に事業が完了した。総合運動公園の隣に栃木SCのクラブハウスができる予定だと聞いている。クラブハウスに行く道路が狭くて危険である。今後、検討していただきたい。
事務局	この事業は、平成21年度に完了しているが、新たに意見の出た栃木SCのクラブハウスの道路整備についての意見等は所管課等に伝えておく。
委 員	了解した。
会 長	他にないか。
委 員	新センターの地域団体室について伺いたい。現在、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ等が河内総合福祉センターの団体室を利用している。新センターに地域団体室が整備されるといいますが、どのような団体が利用できるのか。
事務局	地域団体室は、まちづくり協議会の事務局の部屋と会議室が整備される。まちづくり協議会の構成団体が専用で利用できる。貸館という位置づけではない。無料で利用できる。
委 員	了解した。
会 長	他にないか。
委 員	地域団体室の利用できる団体とは、どの程度の団体を指しているのか。河内生涯学習センターには色々な団体が利用している。
事務局	地域団体室の利用できる団体とは、まちづくり協議会のまちづくりに関する地域の団体である。河内生涯学習センターを利用している生涯学習団体は、貸館スペースを利用することになる。

委員	河内地区文化協会には約400名の会員がいる。30団体が登録している。まちづくり協議会の構成団体に所属しているということでのよろしいか。
事務局	文化協会は、まちづくり協議会の構成団体に所属となるので、利用できる。
委員	了解した。
会長	他にないか。
委員	太陽が丘団地に住んでいる。公共下水道整備が非常に遅れている。未だに垂れ流しの状態の家が何件もある。「住みよいまちづくり」が地域の目標像になっているが、こういう地域もあるということを理解していただきたい。
事務局	公共下水道については、旧河内町の時代からの事業である。公共下水道の整備は主に市街化区域から整備している。合併してから、特定環境保全公共下水道整備事業の一環で、市街化調整区域についても整備している。河内地区の地形は、西から東に向かって勾配がついているが、一部には逆勾配のところもある。今年度、大塚中継ポンプ場の建設工事を予定している。中継ポンプ場が整備されない限り、低いところから高いところに汚水をポンプで圧送することができない。今後、工事が進んでいくと思われる。
会長	下水道整備についての意見が出たが、答申の中にどのように意見が反映できるのか、考えさせていただきたい。自治会議の役割は施策について、調査や審議を行う附属機関である。もし該当するものがあれば検討する必要があるとは思いますが、今後、検討をするということをお願いする。
委員	了解した。
会長	他にないか。
委員	以前、自治会議委員の時は、センター整備に関しては構想段階だった。どのような新センターになるのか。会議室はいくつあるのか。団体室はあるのか。教えていただきたい。
事務局	今後の会議で、新センターの図面や資料等を皆さんに提示したいと思う。
委員	了解した。
会長	他にないか。
委員	中岡本運動場を利用していた者である。現在、中岡本運動場に新センターを整備している。工事開始前までは、ふるさと産業まつりやスポーツ等で利用していた。工事中のため、ふるさと産業まつりは体育館で実施した。狭くて不便を感じた。今後も以前のようにより良く利用できるのか。
事務局	今後も地域イベントや運動等は多目的広場で利用できる。駐車場も整備される。工事期間中は迷惑かけるが、整備が完了すれば広くスペースを使い、イベント等に利用いただけるように整備させていただく。
委員	了解した。
会長	他にないか。次回の会議でも意見を述べるができる。今回の協議については終了させていただく。第2回の自治会議は事業の現地見学を予定している。現場見学後、意見を述べることになる。第3回の自治会議では、答申に向けての協議を行う予定である。

(10) その他

- ・今年度の協議開催内容について説明
- ・次回は平成27年5月26日(火)午後1時30分に開催予定で、詳細は後日連絡
- ・河内地区文化協会より冊子のお知らせ

(11) 閉会